

## 2920回例会 2016年 6月2日(木) Vol.45

### <今月のお祝い>

会員誕生日	白幡英悟君 馬路宏樹君	大塚拓君
夫人誕生日	友野みゆき様 撰田ヨシ子様	森田秀子様
結婚記念日	撰田順一君 大塚拓君	宮崎正文君 馬路宏樹君

### ☆☆☆会長の時間

### 粕谷康彦会長

5月26日伊勢志摩サミットが開幕され主要7か国の首脳会議が行われました。世界経済を支えるために、金融緩和に加え機動的な財政出動や、構造改革に取り組むこ



とが重要だという認識で一致した。安倍首相は、今回世界経済は大きなリスクに直面しているという見解をしておりましたが、ドイツのメルケル首相とフランスのオランド大統領は世界経済は、そこそこ安定した成長を維持しているが、特に新興国に弱さがあると語り、日本の首相とドイツの首相、フランスの大統領との認識の相違があった。

5月27日オバマ米大統領が米国の現職大統領として、初めて被爆地広島を訪れました。平和祈念資料館を視察し、原爆死没者慰霊碑で献花した。演説で戦争の悲惨さを強調し「恐怖の論理にとらわれず、核兵器なき世界を追求する勇気を持たなければならない。」と述べ「核なき世界」を主導していく決意を改めて示しました。オバマ大統領は献花後、過去の戦争を振り返り「罪なき人たちが犠牲になってき

た」と語り、戦争の悲惨さを訴えて「外交を通じて紛争を回避し、すでに始まった紛争の終結に尽力しなければならない。」と述べました。安倍首相も演説し「広島の人々ならず、すべての国民が待ち望んだ歴史的な訪問を、心から歓迎したい」と語りました。オバマ大統領は演説後、日本原水爆被害者団体協議会の坪井直代表委員(91歳)に歩み寄り、握手をして言葉を交わした。更に広島原爆で死亡した米兵捕虜の研究や、遺族との交流を続ける被爆者の森重明さん(79歳)が涙を流すと抱き寄せて背中をさすった。広島市の松井一実市長は、歴史的な出発点と評価、長崎市の田上富久市長も、プラハでの思いと変わっておらず心を動かされたと言った。オバマ大統領は「今回広島に来ることができて本当によかった。これからやるべきことがたくさんある。今日はあくまでスタートだ」と言っていました。坪井さんは20歳の時、爆心地から1.2キロで被爆、アメリカ憎しの思いが腹の底から煮えたぎった。中学教師としてピカドン先生と名乗り生徒らに被爆体験を語ってきた。アメリカにはこんちくしょうと思っていた時代だった。米国に向き10回以上被爆体験を語った。原爆投下を正当化する意見も投げかけられた。それでも相手の話をじっくり聞いて話し合えば理解しあえると感じるようになった。憎しみが消えたわけではない。攻めても仕方ない。人類のために手を取り合って核廃絶に取り組むほうが良い。そう思えるようになった。と語りました。

5月26日入間市社会福祉協議会の評議員会に出席しました。松下庄一会長から評議員の委嘱状をいただきました。事業報告、収支決算が承認されました。

## 第6回クラブ協議会

### 職業分類委員会

山岸義弘委員長



本年度は3名の入会候補者がいましたので、その都度委員会を開催しました。7月の金井会員は中分類調剤薬局を新設して対応、10月白幡会員は司法書士、2月吉岡会員は既存の法律事務所として対応しました。地域社会の職業分類調査を行い、職業分類の原則を適用し充填未充填職業分類表を作成する作業は、他クラブからも取り寄せ参考にしながら数回の委員会を開催いたしました。職業分類表を変更する迄の結論には到りませんでした。会員増強のためにも今後の大きな課題として認識しています。

### 会員選考委員会

石川嘉彦委員長



3名の入会があり賑やかな年度となり嬉しく思います。年度計画書の1.にありますように「職業的、社会的に有能であり信頼されていること」に基づき、これからも会員選考をキチンと行わなくてはなりません。それ以外三項目は、これからも来年度の年度計画書に載ると思いますので宜しくお願いします。

### 会員増強委員会

齋藤栄作委員長



お陰様を持ちまして3名の入会が達成できました。このことは会員皆さんが何かにつけて色々な場所でロータリー入会の声掛けをして下さいました結果だと思います。これからも全員一致体制でお近くにいる方々にお声を掛けていただくことが大事だと思います。今後ともよろしくご協力お願いいたします。

### ロータリー情報委員会

吉永章子委員長



ロータリアンとしての必要知識を提供すべく、ロータリー情報オリエンテーション、クラブ例会、地区研修を通して活動してまいりました。特にロータリー情報オリエンテーションは5回のシリーズ編で比較的ロータリー歴の浅い方、又、全会員を募って多くの方々にご参加頂きました。理想的なクラブの条件は必要知識を学ぶことから始まりま

す。ロータリーライフを楽しみながらこれからも研修の場へのご参加を宜しくお願い致します。講師の皆様、ご協力ありがとうございました。3年3人委員会の友野、加藤各委員、そして吉永が粕谷年度を担当させて頂きました。

### 出席委員会

馬路宏樹委員長



本日皆様のお手元に今年度11ヶ月分を合計した出席表を配布させていただきました。各会員のメーキャップを含めた出席の状況が分かるようになっていきますので参考にして下さい。又、無断欠席について理事会にて協議していただきました結果、反則金を課すのは厳し過ぎるので無しとする。ただし、食事の数量の事もあるので欠席の場合は必ず連絡をする事となりました。残すところ本日を含めて5回となり、各会員が出席率100%達成出来る様にサポートして参ります。

### 会報・雑誌委員会

岩崎茂委員長



会報委員長を担当したのは、当入間クラブに入会して約18年ぶり2回目です。1回目担当の時には、新狭山クラブから移籍したばかりの新人として、聞き取りにより原稿作成・割り付けに約2日間を費やし、日程を気にしながら明治堂印刷さんに届けたことを思い出します。2回目の今年度は、加藤パスト会長に多大なるご協力を頂きました。週報には、クラブの記録の保存という大切な役目があります。例会やクラブ行事などを可能な限り正しく記録し保存する。このため今年度はページ数を4頁にしました。これによって写真を多く取り入れるなど、明るい紙面を作り上げることができました。また、雑誌委員長として、「ロータリーの友」を一年間通してじっくりと読む機会ができ、大変に勉強をさせて頂きました。

### 親睦活動委員会

細淵克則委員長



新人会委員の活躍もあり活性化された委員会だと思います。活動方針・計画を順調に消化出来ました。皆様のご協力の元、此処まで出来ありがとうございました。



最終例会の鶯帝庵の傍に北島三郎の豪邸がありますのでバスが行ける様でしたら寄りたいと考えております。最後にご協力いただいた委員の皆さん、出席していただいた会員の皆様にお礼申し上げます。

#### ■プログラム委員会

#### 木下登委員長



一年間を通じて会員の皆様にはご協力いただき、活動方針・計画をクリアでき、ありがとうございました。色々な分野の方々に卓話をお願いしてきましたが、来週の9日には大塚拓会員のお話が聞けることに決定いたしましたので、最後となる卓話に大勢の出席お願いいたします。

#### ■広報委員会

#### 友野政彦委員長



行政に対しては随分とロータリーが認識されていると感じています。反省点としてはマスメディアの活用ができませんでした。地区の社会奉仕が作られた、交通安全の幟旗「シニアの横断見守ろう」を私の施設の周りに多く使わせていただきましたが、地区の公共イメージの委員長は埼玉新聞に載せており、ここまで遣って本当にやったんだと反省しております。

#### ■ロータリー美術館

#### 繁田光館長



ガバナー訪問時と市長の年頭所感での会員美術品展示、3月の蕨崎大村美術館への日帰りの旅行を行いました。皆様のご協力あってこそこの活動で、沢山のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### ■健康管理委員会

#### 大野賢次委員長



今年度の先端医療の分野では、4月7日に講師卓話として「村山医療センター整形外科部長」谷戸祥之先生に「脊柱管狭窄症」の演題で卓話を頂きました。クラブ会員が毎回の例会に元気で出席できるように身近の健康問題を取り上げ、大変好評でした。1年間ありがとうございました。

#### ■米山記念奨学委員会

#### 後藤健委員



① 2015年7月11日ロータリー米山記念奨学部門セミナーに参加しこの委員会のことを研修し、その後奨学生によるスピーチを聞きました。

② 2015年9月25日 家庭集会を宮寺会計事務所で行い、10月1日の例会担当の内容について話し合いをしました。

・米山記念奨学生が自国で学友として活躍するビデオを選びました。

・米山記念奨学生のチャンさんが母国の紹介をすることを確認しました。

#### ③特別寄付の依頼

10月の米山記念奨学月間と11月12月にかけて特別寄付をお願いしたところほぼ全員から寄付をいただくことができました。ありがとうございます。

#### ④2016年2月3日の例会担当

米山記念奨学生のチャンさんに日本に留学しての感想を話していただきました。

⑤チャンさんには夜間例会、万燈祭り等に参加していただき、日本の文化に触れていただきました。特に万燈祭りにおいて、安納芋の販売に大きな声でリズムカルに客引きができて販売促進に貢献してくれました。

#### ★幹事報告

#### 忽滑谷明幹事

#### 第12回定例理事会

〈協議事項〉

#### 1. 委員会名変更の件

出席委員会を出席向上委員会とする承認

#### 2. クラブホームページ更新料 107,136円

(前年同額)の支払いを承認

#### 3. 入間市観光協会年会費 10,000円を承認

〈報告事項〉

#### 6/3(金)新旧合同会長幹事会

#### 6/5(日)第1回会員増強・公共イメージセミナー

水村、西山、細淵、木下会員が出席予定

#### 6/5(日)米山記念奨学部門学友総会及び新規奨

学生歓迎会は忽滑谷、田中会員、奨学生

チャンが出席予定

#### 6/12(日)わんぱく相撲入間大会は粕谷会長出席

予定

★委員長報告

会報雑誌委員会

岩崎茂委員長

ヨコ組み 3P

K. R ラビン会長 年度最終のメッセージ  
「RI 会長としての経験は、写真や言葉では語り尽くせない壮大な任務で、燦然たる火柱となって私の記憶にとどまっています。」この一文が、今のラビン会長の心の中のすべてを表していると思います。

又、ヨコ組み2OPの「RI 会長と奉仕の一年」もあわせてご覧ください。

ヨコ組み 16P～19P

ロータリーの明日「2016 年審議会レポート」採択された幾つもの制定案の中から、私たちのクラブに影響が大きいものが紹介されています。「会員の資格条件の変更」によって「ロータリーは誰でも入れるようになった。ロータリーは終わった。」といわれる方がいらっしゃいます。本当にそうなのでしょうか。他に「例会頻度」の改定についても誤解されがちです。どうぞ誤解なき様個々の記事をじっくりと読んで下さい。

タテ組み 4P～8P

i P S細胞

4年前ノーベル生理学・医学賞受賞で世界にその名前を知られた山中伸弥・京都大学教授の講演の要旨が掲載されています。15年11月4日第2750地区 山中教授が医師を志した動機から、医学研究の道に進んだきっかけなど。又、アメリカでの恩師との出会いから万能細胞の虜になった事など。これは私のような門外漢でも、大いに興味をそそられる内容ですのでご一読をおすすめします。

<出席報告>

馬路宏樹委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42名	33名	80.5%	85.4%

事前欠席連絡 1名

<ニコニコBOX>

晝間和弘SAA

齋藤栄作君～埼玉りそなバンカークラブにて優勝しました。42・42、84ストロークでした。

細淵克則君～埼玉りそなバンカークラブコンペでNPX2バーディー1、総合4位でした。

晝間和弘君～りそなゴルフコンペでは、西山会員・細淵会員と楽しくラウンドできました。

岩崎茂君～加藤さん週報の写真ご協力ありがとうございます。

一柳達朗君～お得意様のゴルフコンペが無事に終わりました。吉沢会員・繁田会員・間野会員のお力添えありがとうございました。

吉岡信人君～ガバナー月信に顔写真付きで掲載されました。

森田英郎君～早退いたします。

¥45,000 累計¥837,869

■回覧覧、配布物

- ① ガバナー月信6月号
- ② ロータリーの友6月号
- ③ 山根会員より医療法人正式認可お知らせ
- ④ 茶の香めーる Vol.61
- ⑤ 粕谷年度最終例会出欠表
- ⑥ 他クラブ週報
- ⑦ 入間RC週報44号

RI2570 地区5・6月の粕谷会長スケジュール 2015～2016年度

2016年5月			2016年6月		
日	曜	事業などの内容	日	曜	事業などの内容
9	月	4クラブ合同懇親会	3	金	新旧合同会長幹事会
14	土	入間市環境まちづくり会議	12	日	わんぱく相撲入間大会
18	水	入間市商工会 56回通常総代会			
21	土	大宮RC60周年記念式典			
26	木	豊岡中学校区青少年育成推進会			

発行 入間ロータリークラブ

■事務所 〒358-0023 入間市扇台3-3-7 ハイテック101号 TEL 04-2964-1700 FAX 04-2965-5788 Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール TEL 04-2963-1111 ■例会日 木曜日12:30～13:30

■編集委員：岩崎茂 山岸義弘 吉永章子 豊田義継

